



2021年5月7日

各位

会社名 株式会社 K H C
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 喜夫
 (コード番号: 1451 東証第二部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 青木 渉
 (TEL. 078-929-8315)

通期連結業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2020年11月4日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年3月31日を基準日とする配当を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値と実績値の差異について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,800	400	337	216	54.90
今回発表実績 (B)	11,632	521	492	318	81.04
増減額 (B-A)	832	121	154	102	26.14
増減率 (%)	7.7	30.3	45.7	47.6	47.6
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,805	670	623	418	106.67

※金額単位未満は切り捨て表示

(2) 差異の理由

当連結会計年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、新規受注活動が大きく制約を受けたほか、着工遅延も発生するなど、厳しい経営環境下での事業活動を強いられるスタートとなりました。このような状況下、第2四半期連結累計期間における業績を踏まえ、2020年11月4日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せず、先行き不透明な事業活動への影響を考慮し、保守的に見積もっておりました。また、第4四半期には、感染症の感染再拡大による事業活動への影響が懸念されましたが、夏場以降の受注環境の改善を背景に新規受注が堅調な推移となる中、引き続き、注文住宅における工事のサイクル短縮及び分譲住宅の販売強化に注力いたしました。これらの結果、売上高が増加したことが主たる要因となり、2021年3月期の通期連結業績は、上記のとおり、予想を大幅に上回る実績となりました。

※ 2021年3月期の通期連結業績の詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期決算短信[日本基準] (連結)」をご参照ください。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年11月4日)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭	15円00銭	24円00銭
配当金総額	78,832千円	—	94,224千円
効力発生日	2021年6月24日	—	2020年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な課題の一つとして考えており、業績に対応した配当を行うこと及び中長期的な視点から安定的に配当を継続することを基本とし、業績に応じた配当を検討する上での基準につきましては連結配当性向30%以上を目安とすることとしております。

上記方針に基づき、2021年3月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想より5円増配して1株当たり20円とし、中間配当金10円とあわせた年間配当金を1株当たり30円とすることを決議いたしました。

なお、本件につきましては、2021年6月23日開催予定の第40回定時株主総会に付議し、承認を経て正式決定される予定です。

(ご参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績(2021年3月期)	10円00銭	20円00銭	30円00銭
前期実績(2020年3月期)	20円00銭	24円00銭	44円00銭

以上